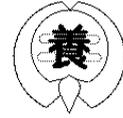


5月号

ハニ養だより



青森県立八戸第二養護学校
令和7年4月25日

「新学期スタート！」

校長 小笠原 雅和

新学期がスタートして3週間が経ちました。

入学式、始業式の直後は初めての教室、初めての学級担任など新しい環境への不安からか子供たちに落ち着かない様子が見られていましたが、少しずつ学校生活にも慣れ元気な声が聞こえます。もちろん、上級生のみなさんは新入生をしっかりとサポートしながら、自分の学習に臨んでいます。始業式の校長式辞では「あいさつをしましょう」と話しました。登下校時や校内で会ったときなど元気な挨拶を交わしています。ぜひ1年間、元気な挨拶を続けてもらいたいと思います。



今年度の本校の目指す学校像は、昨年度に引き続き、

「自立に向け基礎的・基本的な力を育てる学校」としました。

そして、学校教育目標は

「将来の自立と社会参加を目指して、心身の調和のとれた発達を促し、地域との関わりを通して、心豊かにたくましく生きる児童生徒を育む。」

としました。

新しく「地域との関わり」という言葉を入れました。将来、地域で暮らす子供たちが地域と関わり、地域とともに、日々の学習の積み重ねによって基礎的・基本的な力を身に付け、自立や社会参加に必要な力を付けてほしいと願っています。保護者のみなさまの御理解と御協力をよろしくお願いいたします。